

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

フタル酸ジ-*i*-ヘプチルの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

PRO/N01/0400

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1)被験物質: フタル酸ジ-*i*-ヘプチル
- 2)培養方式: 振とう培養 (100rpm)
- 3)供試生物種: *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4)温度: 23 ± 2 °C
- 5)暴露期間: 72時間
- 6)試験液量: 100 mL (OECD培地)
- 7)照明: 4,020 ~ 4,790 lux (連続照明)
- 8)初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9)試験濃度 (設定): 対照区、助剤対照区、20 mg/L、60 mg/L、180 mg/L、540 mg/L、
および1000 mg/L
- 10)試験液中の被験物質の分析: HPLC法 (暴露開始時、終了時)

結 果

フタル酸ジ-*i*-ヘプチルは、20mg/L から 1000mg/L の全試験濃度区において、面積法 (0-72hr) と速度法 (24-48hr, および 24-72hr) のいずれに関しても対照区との有意差が検出されなかった。

(有意水準 5 %, 統計的手法: F & t - test, Yukums 統計ライブラリ-I 統計解析編)

従って、当被験物質の半数影響濃度(EbC50, ErC50)および無影響濃度(NOEC)は 1000mg/L以上と推定された。

但し、本試験における被験物質は約7種の異性体の混合物であり、そのうちフタル酸ジ-*i*-ヘプチルの含有量は 6.4%と推定される。